



LEDシーリング

(天井面・壁付・傾斜面取付兼用・防雨形・防湿形)

ご使用になられる前に必ずお読み下さい

安全に関するご注意

この取扱説明書には取り付け方や交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

器具（簡易取り付け型、ダクトレール用、プラグ付きを除く）及び配線器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品名	本体色	付属ランプ・口金GX53-1a	定格電圧	周波数	消費電力	調光
AD-3322-LL	白色	NO.253PL※ LED電球フラット形 (LDF13L-H-GX53/200/R90) 電球色相当、2700K	AC100V(±6%)	50/60Hz	13.2W	非調光
AD-3323-LL	黒色					

・1回路の最大接続台数は20台（100V）までです。（定格15A配線器具使用時）

※非調光型LED電球 調光および調色はできません。

回路に調光機器＊がついている場合には必ず取りはずしてください（100%点灯でも不可。）

*調光機器：調光器、調光型センサー、調光リモコンなど

1 安全上のご注意：必ずお守りください

製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産の損害を未然に防止するため、内容をよくご確認ください。

! 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 器具を改造したり、部品交換をしたりしない 火災、感電、落下の原因になります。  凹凸面に取り付けない 浸水による火災、感電の原因になります。  布や紙などで覆ったり、燃えやすいものを近づけたりしない 火災の原因になります。  器具の隙間や放熱穴にものを差し込まない 火災、感電の原因になります。	 重量に耐えるところに確実に取り付ける 落下によるけがの原因になります。	 指定のランプを使用する 指定以外のランプは火災の原因になります。
 取り付けは取扱説明書にしたがい確実におこなう 不完全な取り付けは、火災、感電、けがの原因になります。  電源接続は取扱説明書にしたがい確実におこなう 接続不良による火災の原因になります。  指定の方向で取り付ける 指定以外の方向で取り付けると火災、感電、けがの原因になります。	 取り付けは取扱説明書にしたがい確実におこなう 不完全な取り付けは、火災、感電、けがの原因になります。  電源接続は取扱説明書にしたがい確実におこなう 接続不良による火災の原因になります。  指定の方向で取り付ける 指定以外の方向で取り付けると火災、感電、けがの原因になります。	 グローブ等の部品をはずし再度取り付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取り付ける 不完全に取り付けると落下し、けがの原因になります。  ランプ交換やお手入れの際には電源を切る 感電の原因になります。  異常を感じた場合は速やかに電源を切る 異常状態がおさまったことを確認し、販売店または工事店にご相談ください。

! 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽症を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示します。

 腐食性ガス・粉じんの影響を受ける場所、振動の多い場所では使用しない 損傷、過熱、火災、感電、落下的原因になります。	 ホースや高圧洗浄機で水をかけたり、スプレー式洗剤をかけたりしない 故障、感電、火災の原因になります。	 表示された電源電圧で使用する 火災、感電の原因になります。
 温度の高くなるものを器具の真下に置かない 故障、火災の原因になります。	 点灯中や消灯直後のランプおよび器具にさわらない やけどの原因になります。	 電源工事は必ず販売店・工事店（有資格者）に依頼する 一般の方の電源工事は禁止されています。  定期的に清掃、点検をする 不具合を発見した場合は使用を中止し、販売店・工事店に修理を依頼してください。

5 | 器具の取り付け：電気工事士の資格が必要です。販売店・工事店にご依頼ください。

必ず電源を切ってから取り付けてください。

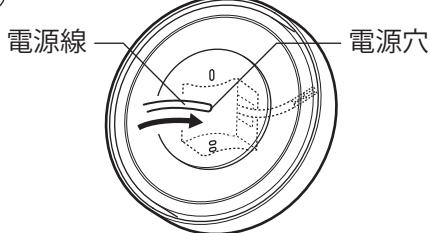
取付面の防水処理はお済みですか？

お済みでない場合は **3 | 防水器具の取付面処理** を参照して防水処理を確実におこなってから器具の取り付けにお進みください。

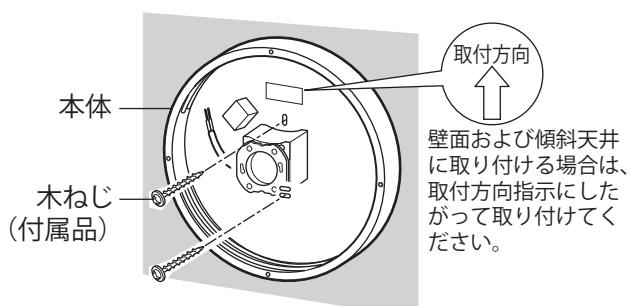
[1] 本体を取り付ける

- 電源線を本体の電源穴に通してください。

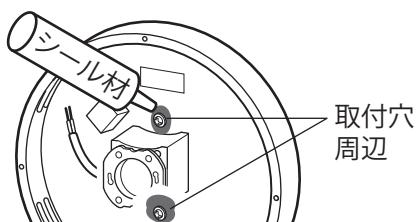
本体背面



- 本体を付属の木ねじで取り付けてください。



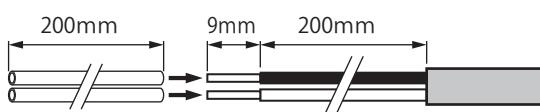
- 取付穴周辺にシール材を塗ってください。



[2] 電源線・アース線を接続する

- 電源線を図の寸法に仕上げ、付属の保護チューブをかぶせてください。

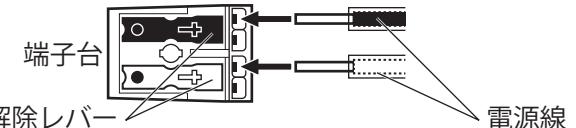
※熱保護のため、必ず保護チューブをご使用ください。



保護チューブ 適合電線: $\varphi 1.6 \cdot \varphi 2.0$ Cu単線

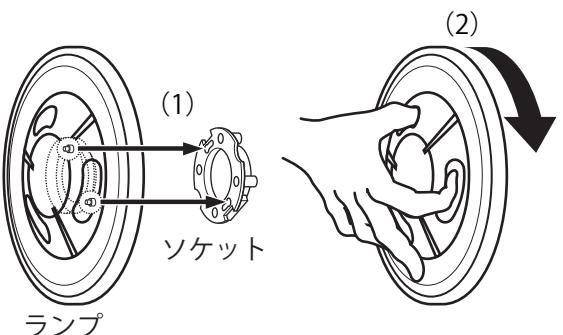
- 電源線を端子台に接続してください。

- 電線は1本ずつ確実に差し込んでください。差し込み不十分は、感電・火災の原因になります。
- 電線はまっすぐ穴に差し込んでください。斜めに差し込むと端子台を破損するおそれがあります。
- 送り配線は照明器具専用です。（送り総容量15A）



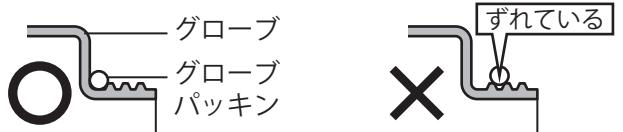
解除方法 ドライバー等で解除レバーを押して電源線を引いてください。

[3] ランプを取り付ける



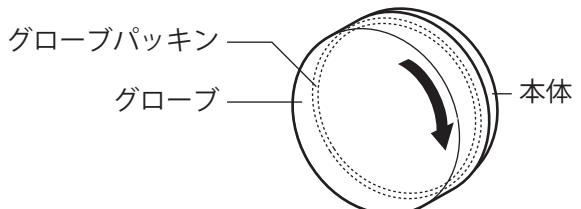
[4] グローブを取り付ける

- グローブパッキンが正しい位置にあるかどうか確認してください。



△注意 グローブパッキンがずれないと、浸水またはパッキンの変形、破損の原因になります。

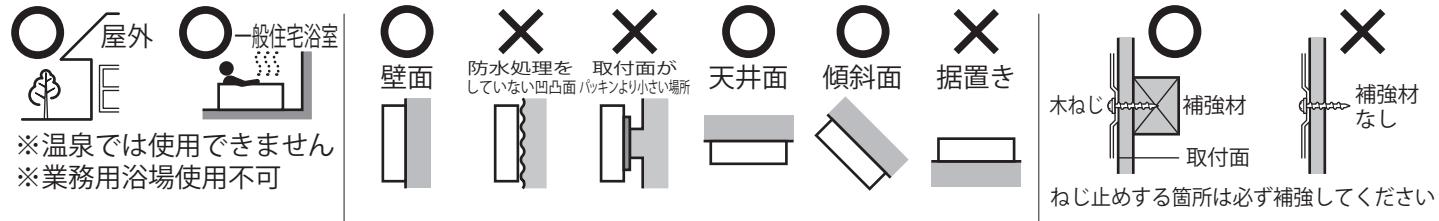
- グローブパッキンが本体に密着するまで、グローブをねじ込んでください。



△注意 パッキンが密着しないと浸水の原因になります。グローブは必要以上に強く締め付けないでください。

2 | 設置場所の確認：取付前にご確認ください

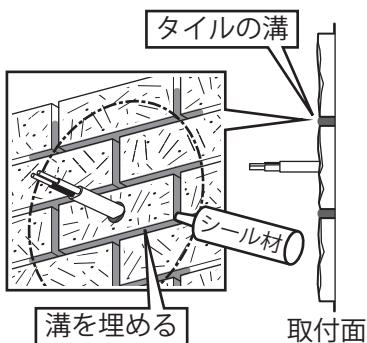
⚠️ 警告 必ず以下の設置条件をお守りください。



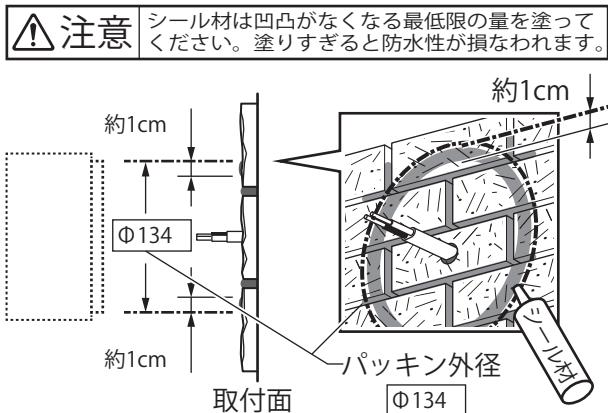
3 | 防水器具の取付面処理

取付面に溝や凹凸がある場合には必ず防水処理をおこなってください。パッキンだけでは浸水します。

[1] 取付面の溝をシール材で埋める

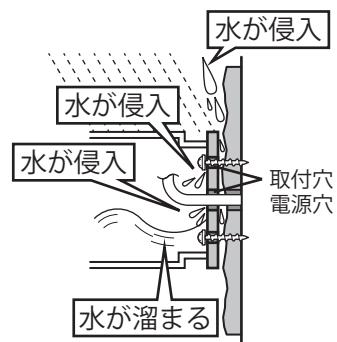


[2] 取付面（パッキン外径）から内側に約1cmの幅でシール材を塗る

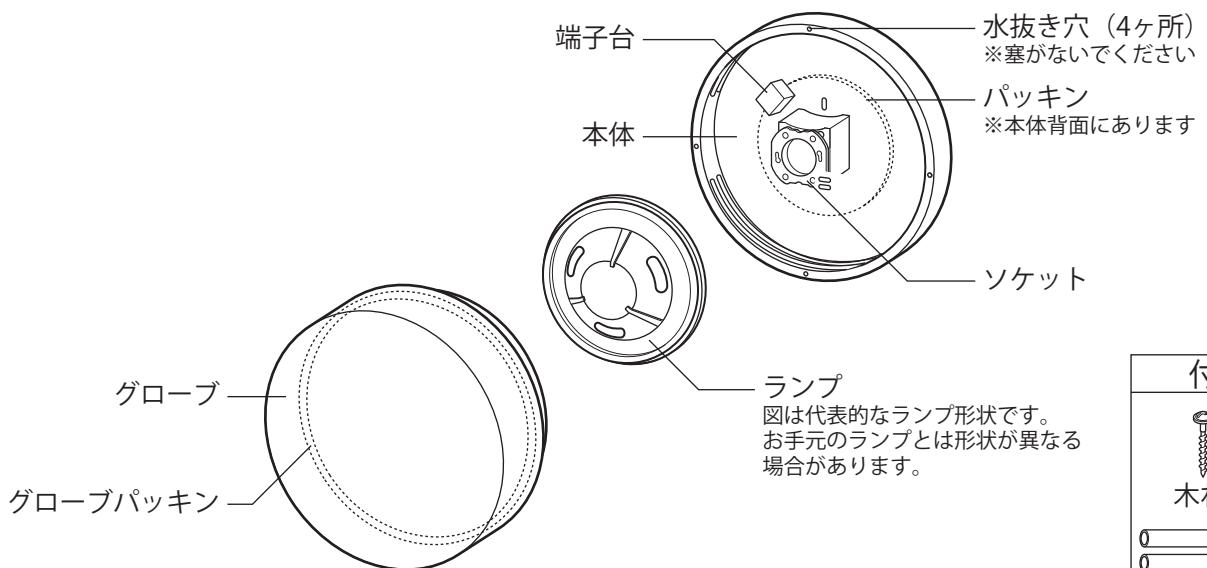


⚠️ 警告 防水処理が不完全な場合、感電・火災・器具破損の原因になります。

イメージ図



4 | 各部の名称

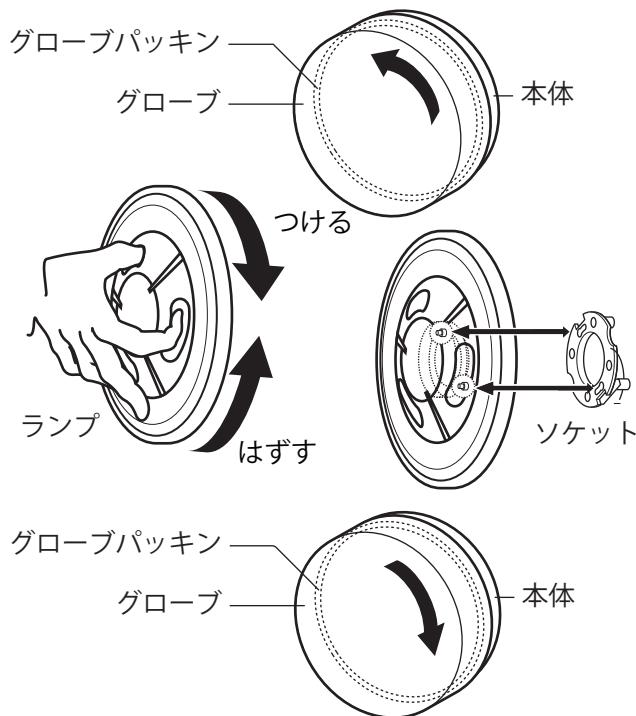


付属品
木ねじ×2
保護チューブ ×4

6 | スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

7 | ランプ交換



[1] グローブを取りはずす

[2] ランプを交換する

[3] グローブを取り付けます

- (1) グローブパッキンが正しい位置にあるかどうか確認してください。



△注意 グローブパッキンがズレていると、浸水またはパッキンの変形、破損の原因になります。

グローブパッキンが本体に密着するまで、グローブをねじ込んでください。

△注意 パッキンが密着しないと浸水の原因になります。グローブは必要以上に強く締め付けないでください。

8 | お手入れについて

[1] LEDについて

- LEDには光のバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDを長時間直視しないでください。目に悪影響を及ぼすことがあります。
- 器具のきわめて近くで、赤外線リモコン方式のテレビ等の機器を使用すると、リモコン操作に影響を与える場合があります。
- 器具を山間部、鉄筋建物等の電波の弱い地域でご使用する場合、音響、映像機器に影響を与えることがあります。特に器具の近くでのラジオの使用はお避けください。雑音が入る場合があります。
- ホタルスイッチは3個までとしてください。
4個以上では、スイッチを切ったときにランプが点滅したり暗く点灯することがあります。また壁スイッチ点灯切替機能付きの器具は、正常に切替ができる場合があります。

[2] お手入れについて

- 器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。
※汚れがひどい場合は、水または薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤分が残らないように水で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
※木材、紙、布などは水拭きせずに、柔らかい布またははたきで、こまめにほこりを落としてください。
※スプレー式洗剤などを直接器具にかけると火災の原因になります。必ず布に含ませてご使用ください。
※シンナー・ベンジン等のご使用はお避けください。
器具が変色・変形する場合があります。
- 明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃をおこなってください。

■LEDモジュールの光束維持時間について

LEDモジュールの光束維持時間(※)は、40,000時間です。(照明器具の耐用年限とは異なります。)
※点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたらただちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。

[3] その他の留意点

- 点灯中や消灯時間直後、プラスチックの伸縮により約款のきみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 揮発性物質および殺虫剤等を器具にかけないでください。
- 長期間ご使用にならない場合は次のような保管環境をお守りください。
*直射日光を避けて0~35°Cの温度範囲で保管してください。
*ほこりの多い場所での保管は避けてください。
*35~85%の湿度範囲で保管してください。
- 廃棄の際、工具を使わずに取り外しできる部品（カバー、ガラスグローブ等）は分別して各自治体のルールにしたがって廃棄してください。

[4] 照明器具の耐用年限について

△ 注意

設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。

※使用条件は周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。

(JIS C 8105-1 解説による)

※周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は器具の耐用年限が短くなります。

- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

「安全チェックシート」および「耐用年限」につきましては弊社ホームページ(<https://www.yamada-shomei.co.jp>)で紹介をしています。